

## 『まず、先生が楽しむ研修～先生の表現するためのスキルアップ～』研修

本研修は、iPad や Clips の操作になじんでない先生や自信のない先生方に、操作体験や表現活動を楽しんでいただくための研修です。

### ●準備物・・・・・・・・

- ・本研修は、ワークショップ型のため、受講者の皆さんには ZOOM 接続用のデバイスと iPad が必要になります。使用アプリは Clips です。また、Clips のバージョンは、最新にして（現在は Version 3.0）受講するように受講者にご連絡ください。
- ・必要に応じて、Clips の使い方のテキスト、提示用スライド、講師用手引き等、必要なものをダウンロードして印刷し、受講者に配布してください。
- ・対面で実施する場合は、拡大提示装置あるいは P J とスクリーンが必要です。

### ●講師の方へ・・・・・・・・

※事前に流れを確認しておきましょう。実施時間は、60 分となっておりますが、話し合いの時間や制作時間を調整して時間を変更することも可能です。事前に検討しておきましょう。

※スライド内にある解説や事例の映像は、全て YouTube にリンクづけされています。ネットワークに接続してご使用ください。You Tube からの動画を配信した後に、そのままにしておくと、他の動画が流れてしまいます。きちんと、終了しましょう。

※オンライン研修では、接続の URL が見つからなくなったとか、ネット接続が切れてしまったとかのトラブルが発生することがあります。事前に、研修担当者（講師以外）の連絡先を受講者に案内しておく、突然のトラブルに対応することができます。また、研修を進行する「講師」以外に、チャット（質問）対応、トラブル対応などは役割分担することが望ましいです。

※できた作品の提出箱が必要となります。以下の2つの方法をおすすめします。

案 1) 研修担当で、提出先(共有フォルダ)を用意し、提出してもらう

案 2) (対面実施の場合に限定されますが) Air Drop で共有する。

※共有フォルダについて、以下のようなものもあります。ご参考まで。

【事前の登録が不要なもの】

- ・firestorage(アップロードスペースを作成する)

<https://firestorage.jp>

【事前に登録が必要なもの】

- ・Dropbox ・iCloud ・padlet ・Google ドライブ ・Microsoft OneDrive

●研修の主な流れ . . . . .

時間	講師の指示	留意点
0-10	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライド1 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の確認をする.</li> <li>・研修のテーマと講師の自己紹介</li> </ul> </li> <li>●スライド2 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドをもとに、スケジュールを解説する.</li> </ul> </li> <li>●スライド3 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修のねらいについて、スライドをもとに解説する.</li> </ul> </li> <li>●スライド4 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・本研修では、学習者が主体となって一人一人の考えや思いを表現する活動をねらいとしていることを解説する.</li> </ul> </li> <li>●スライド5 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・4つの活動の分類を示した図を簡単に解説する.</li> </ul> </li> <li>●スライド6 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日のゴールを示す.</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□「事例集」等、必要な資料を事前に印刷をしておく</li> <li>□本研修は、実施時間は60分である。実施機関により調整しておく.</li> </ul>
10-15	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライド7 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校あるある」の紹介動画を視聴する.</li> </ul> </li> <li>●スライド8 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・Clips の操作「ビデオや写真を撮る方法」を視聴する.</li> </ul> </li> <li>●スライド9 提示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・Clips の操作「テキストやステッカー絵文字などを入れる方法」を視聴する.</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□You Tube からの動画は、きちんと終了する.</li> <li>□時間に余裕がある場合には、面白さなどについて話し合うこともできる.</li> <li>□「テキストやステッカー絵文字などを入れる方法」については、必要に応じて視聴する。また、操作動画は、他にも作成しているので、必要に応じてD-pro のサイトを紹介する.</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライド 10 提示</li> <li>・制作についての再度確認する。 30 秒程度の動画，紹介する場所等</li> </ul>	<p>□まずは，Clips でいろいろ試してみることを，「写真や数秒のビデオクリップを撮りためてつなぐ」という活動の流れ。あまり高度な作品を作ることが目的ではないことを伝える。</p>
15-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライド 11 提示</li> <li>・制作を始める。</li> <li>・研修自体が 60 分しかないために，体験の時間は 25 分間しかないこと，早めに完成した場合には，事例等を視聴することと「提出箱」について伝える。</li> <li>●スライド 12 提示</li> <li>・D-project のサイト情報です。</li> <li>●スライド 13 提示</li> <li>・制作する。</li> </ul>	<p>□〇時〇〇分までが制作の時間であることを，確認するとよい。</p> <p>□対面時：どんどん静止画や動画を撮っていく。撮りながら，ストーリーを考える等途中で声をかけるとよい</p> <p>□対面時：互いに相談しながら作成することもできる。</p>
45-55	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライド 14 提示</li> <li>・共有する。</li> <li>・集合時間にできたところまでを，講師に提出するか，あるいは対面であれば，グループで見せ合う等で，互いの作品を共有する。</li> <li>●スライド 15 提示</li> <li>・研修場所のおもしろさは伝わったか</li> <li>・どのようなところが効果的であったか</li> <li>●スライド 16・17 提示</li> <li>・活用事例動画。</li> </ul>	<p>□受講者によっては，提出に時間がかかることがあるので，注意が必要。</p> <p>□どのようなおもしろさを伝えるために，どう表現したか，その工夫を認め合う。受講者の話を引き出すようにする。</p> <p>□時間があれば 2 本視聴。</p> <p>□You Tube からの動画は，きちんと終了する。</p>

55-60	<p>●スライド 18 提示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめ</li> </ul> <p>参加者の言葉を借りながら，動画づくりのおもしろさや学びに関して，価値づける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習者が主体的に Clips を活用して表現活動を授業に取り入れていくように進める。</li> </ul> <p>できることを案内する。</p> <p>●スライド 19 提示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修終了</li> </ul> <p>●スライド 20 提示</p>	<p>□他にも，2つの研修パッケージがあることを知らせる。</p> <p>□このスライドを提示して終了する。</p>
-------	--	--